

学校給食の無償化に 早急に取り組むべきです

「じども家庭センターについて概要についてお伺いいたしました。

保健福祉部長 こども家庭センターは、妊娠期から子育て期まで、すべての子ども、妊娠婦、子育て家庭、また女性のための総合相談窓口として、令和7年4月に子ども福祉課内に設置された。

健康増進課で担当している母子保健機能と、子

保健福祉部長 こども家庭センターは、妊娠期から子育て期まで、すべての子ども、妊娠婦、子育て家庭、また女性のための総合相談窓口として、令和7年4月に子ども福祉課内に設置された。

今後の目指す姿についてお伺いいたしました。

保健福祉部長 こども家庭センターは、妊娠期から子育て期まで、すべての子どもが安心して健やかに成長できることを目的とし、切れ目のない、継続的な支援を実施している。

ども福祉課で担当している児童福祉機能が一体的に妊産婦や子育て家庭に対する相談支援を行い、子どもが安心して健やかに成長できることを目的とし、切れ目のない、継続的な支援を実施している。

また、妊産婦や子育て世帯の方からのニーズを集約し、関係機関と連携するとともに地域資源を活用しながら、安心できる出産と子育て、子ども

給食無償化の今後の取組についてお伺いいたしました。

保健福祉部長 こども家庭センターは、妊娠期から子育て、女性の悩み等、

教育部長 国において、公立小学校の給食無償化のための、財政的支援が

学校給食の無償化を
ぜひお願いします



平塚 明
(ひらつか あきら)



録画映像
はこちら

